

「これからの社会における自分の生かし方」を考える

林 明 夫

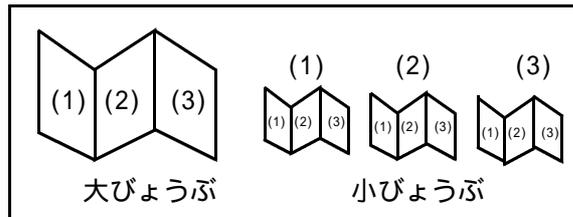
(経済同友会、会員)

1. はじめに 自己紹介 - 「びょうぶ型人生」をめざす -

(1) 仕事

株式会社 開倫塾 代表取締役社長

マニー株式会社 社外取締役



(2) 社会的活動

開倫ユネスコ協会 会長...「心の中に平和のとりでを築こう」人間の安全保障の促進

経済同友会(東京、栃木、群馬)...知事や政府に政策提言

教育委員会(など)

(ア)栃木県社会教育委員

(イ)宇都宮市学校制度改革に関する懇談会委員

(ウ)東日本高等学院...評議員

(エ)特別養護老人ホーム清明苑...理事

(3) 講演、執筆など

CRT 栃木放送で「開倫塾の時間」を一人で担当 毎週土曜 9:15 ~ 25、21 年目

8月15日には、NHKの生番組「日本を考える」にも出演。

宇都宮大学大学院研究科 客員教授(来年度は国際学部でも授業)

執筆...雑誌「林明夫の歩きながら考える」シリーズや新聞へ

(4) 好きな言葉

よいことをして忘れる 京都一燈園 石川洋先生

一生勉強、一生青春 足利市在住の書家 相田みつを先生

ブルドック魂(くいついたら離すな) 中学校のクラス担任 岡田忠治先生

練習で泣いて試合で笑え 中学校の柔道部長 椎名弘先生

一所懸命(一つの所で命を懸けるくらい熱心に取り組もう)足利高校のマラソン大会の合い言葉

どくりつじそん
独立自尊 慶応義塾の創始者 福沢諭吉先生

教育ある人とは(一生)勉強し続ける人 経営学のドラッカー先生

* 「書き抜き読書ノート」ノートに本を読んでいて好きな言葉を書き抜こう。

本は、じっくり、腰を落ちつけて、何回も読もう。(6回)

* 新聞は毎日40分~1時間、一面からなめるように読もう。昨日の新聞の「切り抜き」も「新聞を読んで考えよう」

2. 「これからの社会における自分の生かし方」を考える

(1) 職業の意義について(「働くとは何か」を考える...中学1年生のテーマの復習)

何のために働くのか

(ア)生活できるだけの収入を得るため

(イ)仕事を通じて自己実現するため

仕事とは何か

(ア)人様のお役に立つこと

(イ)「お役に立つ」とは、お客様の「問題解決」になること。

ディーセント・ワークに就(つ)くことをめざそう
この(ア)と(イ)をみたく仕事を「ちゃんとした仕事」英語でDecent Work(ディーセント・ワーク)ということがある。

(2) 「これからの社会における自分の生かし方」を考える

「これからの社会」とは—新聞を毎日40分~1時間、一面からじっくり読むと、ジワーと分かってきます—

(ア)知識社会(知識が基盤となった社会)

(a)小学校や中学校、高校、大学、大学院などで学ぶことは基礎中の基礎。すべて役に立つ。学校の教科書や授業中のノート、参考資料はすべてうんなるほどと「理解」した上で、正確に「身につけ(定着)」、社会で使えるようにすること。「今やっている勉強は社会に出てすべて役に立つ」ことを忘れない。

(イ)フラット化した社会

(a)「会った人は皆友達」(京都一燈園、石川洋先生の言葉)

日本人だけでなく、外国の人ともコミュニケーションが求められる社会。

(b)人の移動、ものの移動、お金の移動、情報の移動が国境を越えて自由に行われる社会。

(c)競争相手は国内だけでなく、外国にも存在。

中学校、高校、大学、大学院時代に手を抜くと、欧米だけでなくインドや中国、ラテンアメリカ、オセアニア、アフリカの人々に一気に抜かれてしまう社会。

(ウ)信頼を重んずる社会(ルールの中でのプレイを重んずる社会)

(a)道徳や倫理(相手の立場を重んずる心)

(b)法律違反をしない(犯罪行為などもってのほか)

(c)約束を守る

《何が道徳か、何が法律か(犯罪か)、約束を守るとは何か》よく勉強しなければならない。「フェア・プレイの精神」を学校時代に身につけよう。

参考

「躡(しつけ)とは、「美しい立居振舞い」
「敬語表現を含む言葉づかい」

「自分を生かす」とは

(ア)自分とは何か、何のために自分はこの世に生まれてきたのかを考えよう。

(イ)自分はどのような一生を送りたいのか、自分にとっての幸せとは何かを考えよう。

(ウ)自分以外の他人のためになることで、自分のしたいことは何かを考えよう。

(エ)社会に出て何がしたいかを考えよう。

(オ)仕事や社会的活動、自分自身を表現することなどで、自分を生かすにはどうしたらよいか考えよう。

ではどうしたらよいか。

(ア)学校生活を充実させる

(a) 学校行事、生徒会活動、部活動、学級活動は、すべて社会に出て役立つ。一番役に立つのは、「遅刻」「欠席」「早退」「忘れ物」「おしゃべり」「授業妨害」「居眠り」などをしないこと。そうじや整理・整頓(机の上や机の中、ロッカーの中)、特にトイレそうじは社会に出て最も役立つ。

(b) 学校で教わる教科は、9科目ともすべて社会に出て役立つ。

先生の授業を静かに聴き、必要なことはメモを取ること。

参考

メモは大事 「仕事ができる人」とは、上司や同僚、お客様、取引先(ビジネスパートナー)から教わったことは一語残らずメモを取り続け、後で何回、何十回も読み返し、自分のものにできる能力のある人。これは、学校の勉強と全く同じ。(メモもすべて覚え切る)。違うのは、仕事には教科書がないこと。学校の教科書にあたるものは、自分のノートの中につくりあげること。

「My Notebook づくり」のすすめ

(イ) 新聞を毎日 40 分～1 時間じっくり読むこと。本を腰を落ち着けて読むこと。

(a) 「新聞の切り抜き帳(スクラップ・ブック)」をつくること } 何十回も、何百回も
(b) 「書き抜き読書ノート」をつくること } 読み直すこと。

自分の意見や考え、感想をどんどん書き込むこと。

(ウ) 家の人のお話、友達のお話、学校の先生のお話をよく聴くこと。地域に住む人の話も聴くこと。同時に、図書館、美術館、博物館、公園、大学、映画館、科学館などにも、保護者や学校の先生の許可を得た上で積極的に出掛けること。東京は全世界の人々のあこがれの都市。文化と芸術、情報の集積地。スポーツや芸術の最高水準のものが東京では見られる。東京の良さ、墨田区の良さを知ろう。

(a) 「文花」地区の良さ、「文花中学」の良さ、「友達」の良さ、「家族」の良さも少しずつ発見する努力をしよう。最後に、自分の良さとは何かを知る努力をしよう。

(b) 他人の良さが分かれば、自分の良さも分かる。自分の良さがわかれば、自分は何者なのか、自分はどのように生きればよいのかがわかる。

(c) 「みんなよりよく生きようとしている」ことを知ろう。

3. おわりに

(1) 「英語」「コンピューター」「自分の得意分野を持つこと」が大事。

(2) 但(ただ)し、健康第一。心と身体の健康を自分自身で管理すること。「いつまでも若々しく生きる」こと。100歳まで生きられる社会。

(3) 自然に親しもう。日本は、世界で二番目に森林の多い国。

以上